

相馬原駐屯地・演習場における当面の運用

- 現在、これまで米国において養成した操縦士等の練度を維持するための訓練を実施するとともに、搭載装備品の機能確認試験を実施しています。
- 相馬原駐屯地・演習場においては、次のような訓練を行いたいと考えています。
 - ・ 離着陸訓練
離陸及び着陸時の操縦技法を習得する訓練
 - ・ 制限地操作
飛行場等以外の場所における離着陸等の操作を習得する訓練

※ 当面の使用頻度は、月数回程度の見込みです。

※ 駐屯地・演習場への進入は、原則として南側の経路から進入することを考えていますが、天候や南側の経路の使用状況等によっては、北側の経路を使用する場合があります。



離着陸訓練等